

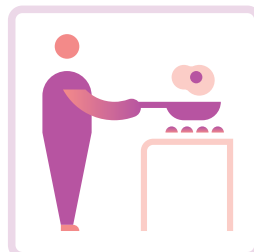
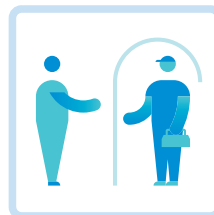
つぎの「うれしい!」へ。

keiYO GAS



第142期 株主通信

2026年1月1日 — 2026年6月30日



京葉瓦斯株式会社

(証券コード 9539)

目次

社長メッセージ	1
中間会計期間の主要な経営指標	2
営業の状況（連結）	3
財務ハイライト	4
トピックス	5

社長メッセージ

株主の皆さまには、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

売上高は減少も、各事業の成果が増益に貢献

第142期中間連結会計期間（2026年1月1日から2026年6月30日まで）においては、中東地域の緊張などを背景に先行き不透明な状況が続き、特にホルムズ海峡を巡る情勢については、注視が必要な状況にあります。一方で、当社の都市ガス主原料であるLNGは調達先の多角化が進んでいることなどから、ガスの安定供給に支障はないと考えております。

当中間連結会計期間の売上高は、ガス機器販売や不動産賃貸収入などが増加した一方でガス売上高が減少した結果、前年同期に比べ減収となりました。経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、エネルギー事業は減益となったものの、ライフサービス事業やリアルエステート事業の増益が寄与し、増益となりました。

「中期経営計画2025-2027」に基づき成長戦略を推進

当社グループは、「中期経営計画2025-2027」に基づき、「お客さまの“期待に応える”存在となる」の達成に向け、三つの事業領域の成長と経営基盤の強化に取り組んでいます。

エネルギー事業では、ガスの安定供給・保安の確保と業務効率化の両立を実現しながら、ガス事業収支の向上、電力小売収支の改善に向けた取り組みを継続・推進しております。また、カーボンオフセット都市ガスの販売や再生可能エネルギーの開発を進めるなど、低炭素・脱炭素社会への貢献に向けて取り組むとともに、新たな収益基盤の構築を目指した投資を推進しております。

ライフサービス事業では、お客さまの“くらしのかかりつけ”を目指し、各種くらしサービスの充実を図ることで、サービス利用件数は順調に増加しております。また、本年7月には和食レストラン「はな膳」などを展開するグリーンダイニング株式会社を完全子会社化し、飲食業に進出することといたしました。

つぎの「うれしい!」へ。
keiYO GAS

撮影 山岸 伸 ©SHIN YAMAGISHI



リアルエステート事業では、「リーフシティ市川」をはじめとする開発案件が順調に進捗しており、収益不動産への投資を進めるなど、安定的な収益源の確保・事業運営を目指しております。

経営基盤の強化においては、人財育成やエンゲージメント向上施策を推進するとともに、CX・DX戦略の一環として業務のデジタル化や生成AIの活用を進めております。

当社を取り巻く経営環境は変化を続けておりますが、引き続きガス事業の着実な運営を継続しつつ、各事業領域および経営基盤の強化に向けた投資を推進することで、中期経営計画の目標の達成と持続的な成長、企業価値の向上に努めてまいります。

安定的な株主還元を継続

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向け、安定的な経営基盤の確保および将来の経営環境の変化への対応に必要な自己資本を維持するとともに、株主還元については、業績や財務状況、株主資本配当率等を総合的に勘案しながら、累進配当を目指していくことを基本方針としております。

上記基本方針に基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき13円とさせていただきますことといたしました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

江口 孝

中間会計期間の主要な経営指標

連 結

	当中間会計期間 (2026.1~2026.6)	(ご参考) 前中間会計期間 (2025.1~2025.6)
売上高	64,446百万円	65,330百万円
営業利益	5,371百万円	4,707百万円
経常利益	6,265百万円	5,050百万円
親会社株主に帰属する中間純利益	4,504百万円	3,623百万円
1株当たり中間純利益	140.11円	112.68円

	当中間期末 (2026.6.30)	(ご参考) 前期末 (2025.12.31)
総資産	182,429百万円	178,053百万円
純資産	109,806百万円	104,535百万円
自己資本比率	58.2%	56.8%
1株当たり純資産	3,303.54円	3,144.13円

個 別

	当中間会計期間 (2026.1~2026.6)	(ご参考) 前中間会計期間 (2025.1~2025.6)
売上高	61,278百万円	62,088百万円
営業利益	4,802百万円	4,055百万円
経常利益	5,679百万円	4,348百万円
中間純利益	4,273百万円	3,348百万円
1株当たり中間純利益	130.78円	102.48円

	当中間期末 (2026.6.30)	(ご参考) 前期末 (2025.12.31)
総資産	156,174百万円	152,765百万円
純資産	90,229百万円	84,867百万円
自己資本比率	57.8%	55.6%
1株当たり純資産	2,761.07円	2,596.99円

財務諸表はこちらからご覧ください。



営業の状況（連結）

連結収支の概要

売上高につきましては、ガス機器販売や不動産賃貸収入などが増加した一方でガス売上高が減少した結果、前年同期比1.4%減の644億46百万円となりました。

売上原価につきましては、原料価格下落の影響でガス原材料費が減少したことなどから、前年同期比3.2%減の418億19百万円となりました。

この結果、エネルギーセグメントは減益となったものの、ライフサービスセグメントやリアルエステートセグメントの増益により、営業利益につきましては、前年同期比14.1%増の53億71百万円、経常利益につきましては、前年同期比24.1%増の62億65百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比24.3%増の45億4百万円となりました。

セグメント別の状況

1 エネルギー

エネルギー事業の売上高は、前年同期に比べ3.8%減少の590億9百万円となりました。主な増減の内訳は以下の通りとなります。

ガス／当中間連結会計期間のガス販売量は、家庭用については、気温・水温が前年に比べ高めに推移した影響などにより、前年同期に比べ2.9%減少の192,907千㎡となりました。業務用については、お客さま設備の稼働が減少したことなどにより2.3%減少の176,847千㎡となりました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ2.6%減少の369,754千㎡となりました。ガス売上高については、販売量の減少や原料費調整制度による販売単価の下方調整などにより、前年同期に比べ6.1%減少の470億66百万円となりました。

● お客さま件数（取付ガスメーター数）

2026年6月末のお客さま件数は、前期末に比べ5,746件増加し、1,080,164件となりました。

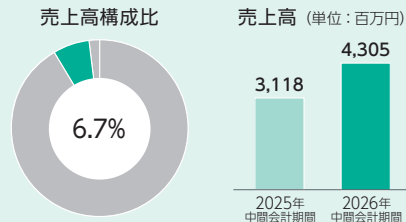
（ご参考）前年同期末のお客さま件数は1,067,768件でしたので、前年同期末と比較した場合、12,396件の増加となっております。

電力／電力小売事業の売上高は、お客さま件数の増加などにより、前年同期に比べ3.1%増加の83億36百万円となりました。



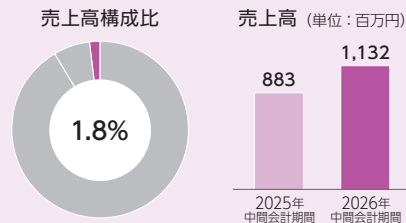
2 ライフサービス

ライフサービス事業の売上高は、小中学校向けのガス空調機器販売の増加に伴い、前年同期に比べ38.1%増加の43億5百万円となりました。



3 リアルエステート

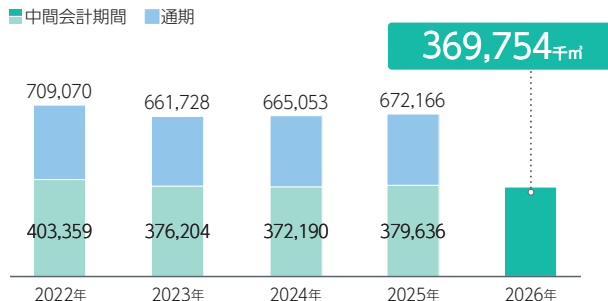
リアルエステート事業の売上高は、リーフシティ市川等における不動産賃貸収入の増加などにより、前年同期に比べ28.1%増加の11億32百万円となりました。



財務ハイライト

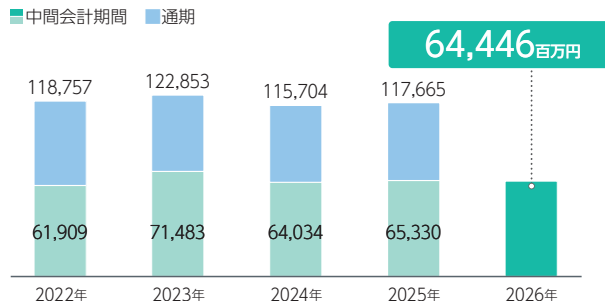
● ガス販売量 (連結)

(単位: 千m)



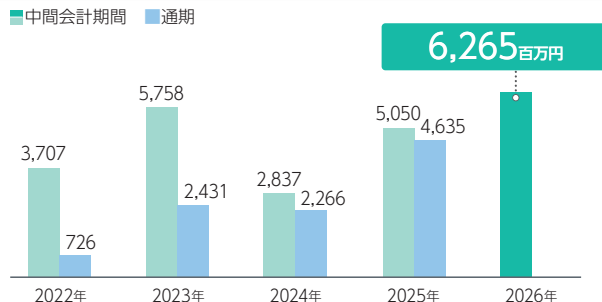
● 売上高 (連結)

(単位: 百万円)



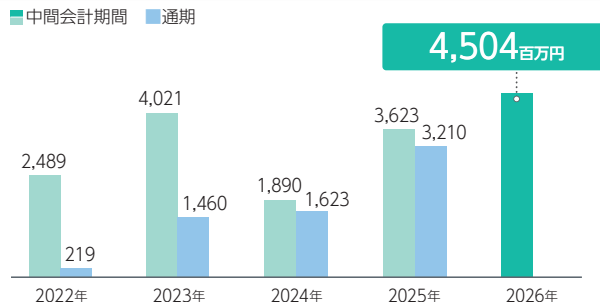
● 経常利益 (連結)

(単位: 百万円)



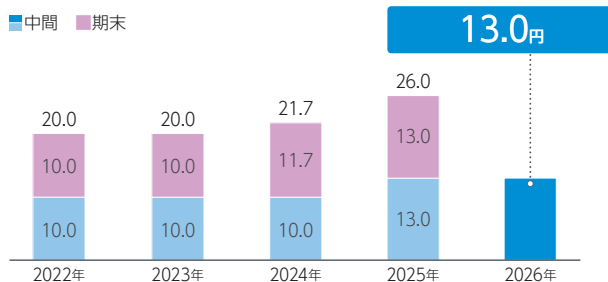
● 親会社株主に帰属する当期純利益 (連結)

(単位: 百万円)



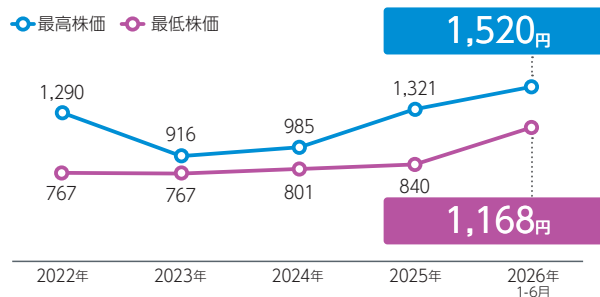
● 配当金

(単位: 円)



● 株価 (事業年度別最高・最低株価)

(単位: 円)



(注) 株価は東京証券取引所 (市場第二部、2022年4月よりスタンダード市場) の市場相場による

当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当該分割前の配当金および株価は、分割が行われたものと仮定して算出してあります。

中期経営計画2025-2027における「都市ガスの安定供給・保安確保という社会的使命を担い続けるとともに、新しい価値を広くご提供することで、お客さまの“期待に応える”存在となる」を達成するため、諸施策に取り組んでおります。

エネルギー事業

DX活用で安全・安心をさらに高いレベルへ

当社は、生産性の向上、保安水準の維持・向上およびレジリエンスの強化を図り、保安の確保と安定供給の実現を目指しております。その一環として、デジタル技術等を活用した「スマート保安」の導入に向け、各種取り組みを推進しております。

主な取り組み事例

- ① 安全で円滑な交通誘導と交通誘導員の不足への対応を目的とした「工事用交通誘導信号機」の導入
- ② 火気厳禁となるガス漏れ現場等で使用可能な「防爆型空調服」の導入
- ③ 点検作業におけるドローンやウェアラブルカメラの活用



交通誘導信号機



ドローン



ウェアラブルカメラ

ライフサービス事業

ガス機器から家電・スマホまで—暮らしを支える新サポートサービス開始

7月1日より、当社は既存のガス機器まるごとサポート契約に、会員制割引サービス・家電保険・通信端末保険を組み合わせた新サービス「ガス機器まるごとサポートプラス」の提供を開始いたしました。ガス機器にとどまらず、日常生活に欠かせない家電製品やスマートフォンなどの生活必需品までサポートを拡大することで、お客さまの利便性向上を図ります。さらに、ガス機器まるごとサポート契約との併売により、幅広いターゲット層へアプローチし、継続的な収益基盤の強化を図ってまいります。

ガス機器まるごとサポート

- サポート1** ガス機器修理保証
- サポート2** 水まわり駆け付けサービス
(サポート1の付帯サービス)



ガス機器まるごとサポートプラス

サポート3
お財布サポート by
ベネフィットステーション
(会員制割引サービス)

サポート4
家電の修理費用
保険
※サポート3 お財布サポートの特典

サポート5
通信端末修理費用
保険
※サポート3 お財布サポートの特典



ライフサービス事業

地域の新たなシンボルへ―「京葉ガス クラシモスタジアム浦安」始動

当社は、長年社会貢献活動の一環として、スポーツ振興に積極的に取り組んでおり、5月27日には浦安市と浦安市運動公園野球場（以下、本施設）に関するネーミングライツ契約を締結し、6月1日より「京葉ガス クラシモスタジアム浦安」の名称で運営されております。本施設の名称は、地域密着企業として「より快適な生活と豊かな社会の実現に貢献」を継続していく当社の姿勢を表したものです。また、名称に含まれる「クラシモ^(※)」は、当社グループが展開する安心・高品質をお約束するリフォームブランドです。



当社都市ガス供給区域である浦安市および市民の皆さまに親しまれている本施設のネーミングライツを取得することで、地域とのつながりをより深める機会としてまいりたいと考えております。

※クラシモ：京葉住設株式会社の登録商標

リアルエステート事業

「リーフシティ市川」がいよいよ本格始動

現在、リーフシティ市川では、「リーフシティ市川 ザ・タワー」（定借分譲マンション）の開発に加え、「中央広場」や「運動場」の整備も進めており、いずれも順調に進捗しております。3月には、「そよらリーフシティ市川」（商業施設）がグランドオープンいたしました。

また、昨年5月に入居募集を開始した「リーフシティ市川 ザ・レジデンス」（賃貸住宅）については、反響も良好で、すでに多くのご入居者さまを迎えております。



① 中央広場



② 運動場

当社柔道部の2名が全日本選抜柔道体重別選手権大会で準優勝！

4月に開催された2026年全日本選抜柔道体重別選手権大会に、当社柔道部から3名が出場し、徳持選手（90kg級）と中山選手（100kg級）が準優勝いたしました。

今後は、第20回アジア競技大会柔道競技の日本代表内定選手に選出された増地選手（100kg級）と徳持選手（団体90kg級）が、日本代表として国際舞台に挑みます。

また、当社柔道部は、地域の小学生を対象とした柔道教室を毎週開催しております。



当社野球部、県大会2大会で健闘！ 全国大会出場まであと一歩

5月に開催された第80回国民スポーツ大会軟式野球競技千葉県予選会および6月に開催された天皇賜杯第81回全日本軟式野球大会千葉県大会に出場し、全国大会出場まであと一歩と迫りましたが、ともに準優勝となりました。

今回の結果を糧に、全国大会出場を目指して、今後もより一層練習に励んでまいります。

また、当社野球部は、地域の少年野球チームを対象とした野球教室を開催しております。



株主さまのお手続きに関するお問合せ先

株式事務のご案内

株式を証券会社等の
口座にお預けの場合

各種お手続きは、お取引の証券会社等にお問合せください。

株式が特別口座で
管理されている場合

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-288-324（平日9:00-17:00）

書面交付請求窓口

株主総会資料の
電子提供制度に
ついてのお問合せ

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部（書面交付請求窓口）

0120-524-324（平日9:00-17:00）

https://contact.www.mizuho-tb.co.jp/category/show/72?site_domain=daikou



「株主さまアンケート」ご回答の御礼

3月に実施いたしました「株主さまアンケート」は、多くの株主さまにご回答いただきました。

ご回答くださいました株主さまにおかれましては、お忙しい中ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。株主の皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の経営やIR活動に反映させていただきます。

当社ホームページのIRサイト
はこちらからご覧ください。



この株主通信は、環境にやさしい
植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

